



東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス 2018

ファクトリーツアー in 夏休み

主催 東北大学大学院工学研究科・工学部
 後援 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
 協力 特定非営利活動法人 natural science

○ 8月22日(水)

七十七銀行本店前集合・出発 ⇒ 東北セキスイハイム工業(株) ⇒ 亶理町悠里館(昼食)
 (8:50) (9:00) (9:50) (11:30) (11:50)(12:50)
 ⇒ 舞台アグリノベーション(株) ⇒ (株)佐藤製線所 ⇒ 七十七銀行本店前解散
 (13:00) (14:20) (14:30)(15:50) (16:40)

○集合時間・場所 午前8時50分までに七十七銀行本店前(青葉通側)に集合、受付を済ませます。
 緊急連絡時の担当者電話番号 022(795)5047

○訪問先工場説明

■東北セキスイハイム工業株式会社亶理工場

所在地 宮城県亶理郡亶理町遠隈田沢字壇の越 55

見学内容 1976年に創業以来40年以上にわたり東北・新潟エリアに高品質・高機能の住宅を供給してきた工場です。その数は年間1200棟に上ります。工場では住宅を作ること、厳重な品質管理の下コンピュータ制御の大型機械の導入により、設計通りの住宅を作ることができます。鉄骨系住宅生産ラインを見学させていただき、住宅の各ユニットが出来上がっていく様子を見てみましょう。また生産過程で出る廃棄物を100%資源化している「ゼロエミッション」の仕組みについても学びましょう。

■舞台アグリノベーション株式会社亶理工場

所在地 宮城県亶理郡亶理町遠隈高屋字堂田 128-3

見学内容 お米は通常5kgや10kgの袋詰めで販売されています。核家族化や個食化などでお米の消費形態が変化する中、2合(300g)や3合(450g)入りの小袋パックを単位として商品化した同社の精米工場を見学します。厳選された品質の銘柄米を、玄米の保管、精米、梱包まですべて低温製法で行う最新鋭の精米工場です。コンピュータが自動で入出庫管理を行う42,000tの収容能力を持つ低温自動倉庫や大型の精米設備、袋詰め・梱包の設備等を見学してお米の新しい流通の仕組みについて学びましょう。

■株式会社佐藤製線所本社工場

所在地 宮城県亶理郡亶理町字江下 111

見学内容 住宅のコンクリート基礎に入れる基礎鉄筋、鉄筋コンクリート造りビルの梁や柱の鉄筋を補強する帯筋(せん断補強筋)の製造の様子や、線材(コイル状の材料)をダイスという穴を繰り返し通して引き抜きながら、徐々に細くする伸線という技術で鉄線が作られ巻き取られていく様子などを見学します。こうした鉄線製造に加え、鉄線より製造される丸くぎやなまし鉄線、溶接金網、電柱・ヒューム管などのコンクリート製品には欠かせない鉄線、山間部の道路脇にイノシシの侵入を防ぐ方法として設置され効果を上げているイノシシ柵などを製造する仕組みについて学びましょう。

■亶理町悠里館

所在地 宮城県亶理郡亶理町字西郷 140

見学内容 JR常磐線亶理駅に隣接するお城のような建物、亶理伊達家の資料などを展示する亶理町立郷土資料館や亶理町立図書館が入る社会教育施設です。天守閣を装う5階展望ホールからは亶理町内が一望でき、東は太平洋、西は蔵王山を望むことができます。夏の暑さを避けるため、特別に図書館の会議室をお借りしてお弁当タイムとします。

○持ち物 帽子、上靴、筆記用具、お弁当、水筒、等
 ○問合せ先 022(795)5047



東北大学大学院工学研究科・工学部
 創造工学センター・工学教育院

事務局 電話 022(795)5047
 mail tsc@grp.tohoku.ac.jp